

## 第4回 ホスピス学校

# ホスピスの原点から学ぶいのちの輝き

2013年6月1日(土) 午後2時～午後4時(受付午後1時30分より)

参加費：一般1500円 / 会員1000円

山梨県立図書館：多目的ホールにて



今回のホスピス学校は

社会科・歴史の時間です

歴史を紐解けば、原点が見えてくる

**1 時限目** 講談師・田辺鶴瑛さんによる、ホスピスとの出会いのお話

「内藤いづみホスピス物語」～ありがとう、さようなら～

**2 時限目** 在宅ホスピス医・内藤いづみ(当会代表)によるホスピスの歴史

「ホスピスの源流をたどる」

～キューブラー・ロス、シシリー・ソンドース etc.～

☆山梨県立図書館共催☆

多目的ホール前にて、図書館所蔵の内藤いづみ著作展示あり！

ホスピス学校って…？！

当会代表 在宅ホスピス医・内藤いづみ

医師になって30年。“いのち”に向かい合う学びをホスピスケアの道に求めた。その道は険しいものだったが、その旅路には、世界中の美しい風景があり、友人や仲間や先生たちがいた。どんないのちも、小さな宇宙のエネルギーに満ちていることを学んだ。多くの講演や学習会を重ねて、ついに2011年にホスピス学校誕生。ホスピス学校は飛ぶ学校。仲間とともに、どこへ飛んでいくかわからない。生徒(参加者)は全員10歳のころに戻り、キラキラ輝く瞳で、尊敬する先生方のいのちの教えを、姿勢を正して学んでほしい。第4回からのホスピス学校は長年活動を続けてきた日本ホスピス・在宅ケア研究会山梨支部(当会)の講演会部門として活動いたします。

○田辺鶴瑛さんのご紹介

講談師。函館生まれ。1990年に師匠の講談師・田辺一鶴氏に弟子入り。古典に取り組むとともに、1994年より自身の体験をもとに介護講談を始め、日本全国1000か所以上をまわり、新聞・テレビでも大きな話題となる。昨年5月の当会主催の「心が元気になる介護講談」では会場の藤村記念館が涙と笑いの渦に。いのちの探求、ホスピスケアの道のりはどのように生まれたのか…今回は、新作講談を引っ提げて甲府に再登場！

○講談とはなにか？

講談の「講」は歴史という意味。つまり、講談は歴史を面白く、わかり易く話をするものです。話芸は世界各国にありますが、その中でも講談は500年という大変長い歴史を持っています。

○アクセス・地図

山梨県立図書館 甲府市北口2-8-1 (JR甲府駅北口徒歩3分)

駐車場には限りがあります。

一時間以内は無料、以降30分ごとに150円の駐車料金が必要となります。できるだけ環境にやさしい公共交通機関をご利用下さい。



○チケット取扱い

ふじ内科クリニック (午前中のみ) 甲府市緑が丘1-4-16

TEL: 055-252-5150

○申し込み・お問い合わせ

電話番号 080-8886-7093 (山下)

090-9231-0943 (田丸)

E-mailの場合は 氏名・住所・参加人数・TELをお書きください

hospice-ga@tmail.plala.or.jp

○ FAXでのお申込み

FAX番号 055-276-7601

お名前		ご連絡先 TEL	
参加人数	名	FAX番号	
ご住所	〒		